SANYO DENKI
NEWS RELEASE

2018 年 8 月 7 日

各位

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
山洋電気株式会社
マーケティング部　部長　加藤 晃
TEL（03）5927 1434（直通）

高信頼の常時インバータ給電方式 UPS「SANUPS A22A」出力容量 5～105kVA 三相 4 線 AC400V 系タイプを開発

山洋電気株式会社（社長 山本茂生，資本金 99 億円）は，高信頼の常時インバータ給電方式 UPS「SANUPS A22A」を開発しました。入出力の仕様は三相 4 線 AC400V 系タイプのため，アジアや欧州での使用に適しています。出力容量は 5kVA から 105kVA まで幅広く選択できます。

停電や電圧低下が起きても無瞬断で電力を供給できます。

【特長】

1. 業界トップ※1の高効率

・高効率94.5%を達成しました。ランニングコストを低減し，省エネルギーに貢献します。

2. 柔軟なシステム構成

・5kVA ごとのモジュール構造なので，用途に合わせて出力容量を選択できます。
・増設バッテリモジュールとの組み合わせで，停電時のバックアップ時間を延長できます。

3. 高信頼

・常時インバータ給電方式なので，常に安定した良質の電力を供給できます。
・並列冗長運転をすることで，給電の信頼性をより高めることができます。

4. 幅広い入力範囲

・入力電圧範囲は240V～460V※2，入力周波数範囲は46Hz～54Hz※3とワイドレンジです。入力電源が不安定でも，バッテリ運転への切換頻度を低減し，バッテリの消耗を抑制できます。

5. 保守が容易

・UPS の前面からバッテリやインバータモジュールを脱着できます。
・並列冗長運転中であれば，インバータ給電をしながらインバータの保守作業ができ，作業中に停電が発生しても給電を継続できます。

※1 2018 年 8 月 7 日現在。常時インバータ給電方式 UPS で，同等の電圧・容量の場合。当社調べ。
※2 入力電圧を 400V に設定の時。
※3 入力周波数を 50Hz に設定の時。

【仕様】

項目	仕様
運転方式	常時インバータ給電方式
定格出力容量	5～105 kVA
入出力	三相 4 線 380/400/415 V
変換効率	94.5%
負荷力率	0.7 （遅れ）～1.0
バックアップ時間※	10～180 分（出力容量など条件により選択）
使用環境	周囲温度：0～+40℃，相対湿度：10～95%（結露なきこと）

※周囲温度 25℃，初期値，負荷力率 0.75 の場合。

【用途】

サーバ・ネットワーク環境，データセンタ機器，工場設備，動力設備など

【発売予定日】

2018 年 8 月 7 日

【価格】

オープンプライス

【製品写真】



キャビネット（ハーフサイズ）



キャビネット

リリースに記載されている内容はすべて，2018 年 8 月 7 日現在の実績です。

〒170-8451 東京都豊島区南大塚 3-33-1
営業本部 副本部長 掛川 浩
マーケティング部 部長 加藤 晃
TEL：(03) 5927 1434 FAX：(03) 5952 1603